

西暦2004年1月～2025年7月に下咽頭癌に対し 放射線治療を受けられた方へ

「下咽頭癌に対する放射線治療の予後解析」へのご協力をお願い

1 研究の概要

【研究の背景・目的】

下咽頭癌は根治治療として手術または化学放射線療法が選択されます。一方で放射線治療の治療成績や化学療法との併用方法など最適な治療法について、詳細な報告が少ないという問題があります。この研究の目的は、下咽頭癌に対して行われる放射線治療の治療成績や予後因子を明らかにし、今後の最適な方法について検討することです。

【研究の対象となる方】

原発性の下咽頭癌と診断され、2004年1月～2025年7月の間に名古屋市立大学病院で放射線治療を受けた患者さんを対象とします。

【研究期間】

この研究の実施を許可された日から西暦2027年12月31日まで。

ご自身またはご家族がこの研究の対象者に該当すると思われる方で、ご質問等がある場合は、「7 相談やお問合せがある場合の連絡先」へご連絡ください。また、情報をこの研究に使ってほしくない場合は、2026年12月31日までにご連絡ください。その時点であなたの情報を研究対象から取り除きます。ただし、すでに個人が特定できない状態に加工されている場合等には、あなたの情報を取り除くことができません。

この研究は、名古屋市立大学医学系研究倫理審査委員会の審査を受け承認されたうえで、研究機関の長から実施の許可を受けています。また、この研究が適正に実施されているか、継続して審査を受けます。

この委員会にかかわる規程等は、以下のWebサイトでご確認いただけます。

【名古屋市立大学病院臨床研究開発支援センター “患者の皆様へ”】

URL：<https://ncu-cr.jp/patient>

2 研究の方法

この研究では、研究対象の方の診療情報を電子カルテから収集して利用します。収集した情報は、個人情報加工された後にパスワードをかけてデータをとりまとめ、解析を行います。提供された情報は、研究責任者が責任を持って管理します。

3 この研究で用いるあなたの情報の内容について

この研究では、あなたが放射線治療を受けられてから2026年3月31日まで

の、主に以下の診療情報を利用します。

- ・背景情報：年齢、性別、全身の一般状態、現病歴、既往歴、下咽頭癌の病期、病理学的情報、重複癌の有無（ある場合は病期と治療情報）など
- ・放射線治療に関する情報：治療開始日、治療終了日、線量、照射方法、放射線治療の線量分布、急性期・晩期有害事象など
- ・薬物療法に関する治療歴：治療薬、投与量、治療開始日、治療回数など
- ・手術に関する情報：手術日、術式、手術による合併症、病理所見
- ・血液検査所見：白血球数、好中球数、ヘモグロビン値、血小板数など
- ・経過観察に関する情報：急性期・晩期有害事象、生存状況と最終観察日、再発状況と再発部位など

4 研究の実施体制

この研究は、名古屋市立大学が単独で実施します。
研究責任者：医学研究科放射線医学 氏名 富田夏夫

5 個人情報等の取り扱いについて

あなたの情報は、氏名等の個人を特定する内容を削除し、代わりに符号をつけた状態で取り扱います。また、この研究の成果を学術雑誌や学会で発表することがありますが、その際も、そこに含まれるデータがあなたのものであると特定されることはありません。

6 この研究の資金源および利益相反について

企業等の関与により研究の公正さが損なわれる可能性がある状態のことを、「利益相反」といいます。企業等から研究資金の提供を受けている場合等には、利益相反を適切に管理する必要があります。

この研究について、企業等からの資金の提供はありません。利益相反の状況については、名古屋市立大学大学院医学研究科医学研究等利益相反委員会に必要事項を申告し、適切に管理しています。

7 相談やお問合せがある場合の連絡先

この研究について知りたいことや、ご心配なことがありましたら、遠慮なくご相談ください。また、この研究の計画について詳しくお知りになりたい場合は、研究に参加している他の方の個人情報や研究の知的財産等に影響しない範囲で、資料をお渡ししたり、お見せしたりすることが可能です。

また、この研究にあなたの情報が利用されることを希望されない場合は、電話によりご連絡ください。

【連絡先】

名古屋市立大学病院放射線治療科

電話番号： 052-853-8276（放射線医学分野医局）

（対応可能な時間帯） 平日 9時から 17時まで

対応者： 富田夏夫

